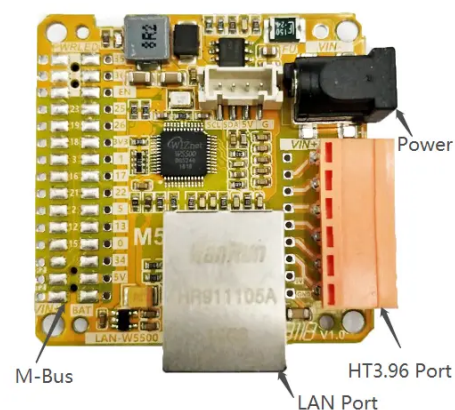


Base LAN

SKU:K012-B



説明

Base LAN は、イーサネットコントローラベースです。**W5500** フルハードウェア TCP/IP 組み込みイーサネットコントローラを内蔵し、組み込みシステムに簡易なインターネット接続ソリューションを提供します。産業用アプリケーション向けに設計され、金属スライドラッチとマグディスクを用いて容易に固定でき、HT3.96 端子で電気接続を実現します。実際の生産環境における有線ネットワーク接続ニーズに対応可能です。

特徴

- 入力電源電圧: 9-24V
- HT3.96 端子
- RS485 通信対応
- 簡単な固定方法

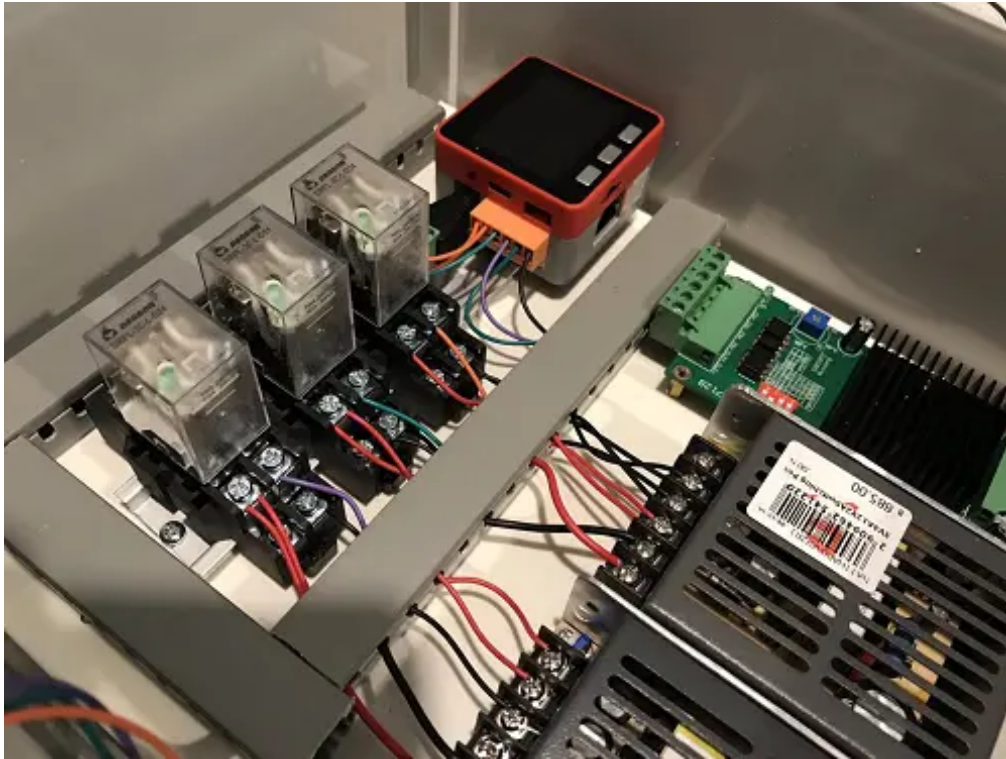
含まれるもの

- 1 x Base LAN
- 1 x TTL-RS485 変換ボード
- 1 x ピンヘッダ 20pin
- 1 x 金属 DIN レールとマグディスク
- 3 x HT3.96 端子
- 2 x 3pin
- 1 x 4pin
- 10 x 圧着端子
- 3 x 六角レンチ
 - 1 x 1.5mm
 - 1 x 2mm
 - 1 x 2.5mm
- 2 x 六角ネジ M3x28

- 4 x 六角タッピングネジ KA2x4
- 1 x 皿ネジ M3x8

アプリケーション

- M5Core + LAN によるコントローラ付き伝送の実現



- PC 端と Core の有線伝送による動画データ転送



仕様

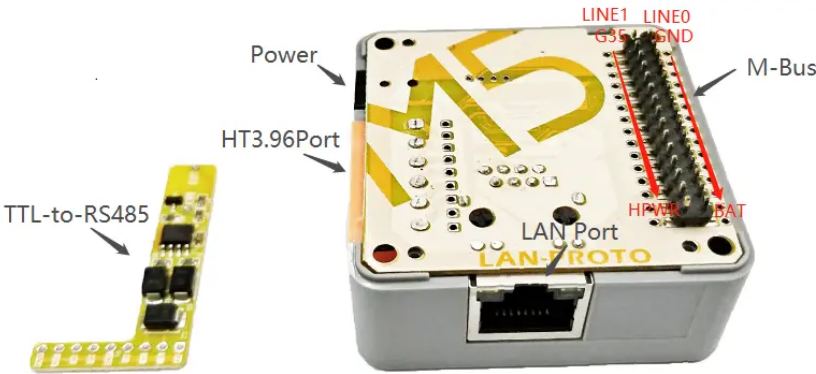
仕様	パラメータ
製品重量	32g
梱包重量	132g
製品サイズ	54 x 54 x 28mm
梱包サイズ	105 x 65 x 40mm

操作説明

HT3.96 コネクタの 6 ピンはデフォルトで未接続です。必要に応じて任意の M5-Bus ピンに接続できます。

下図は LAN の内部構造です

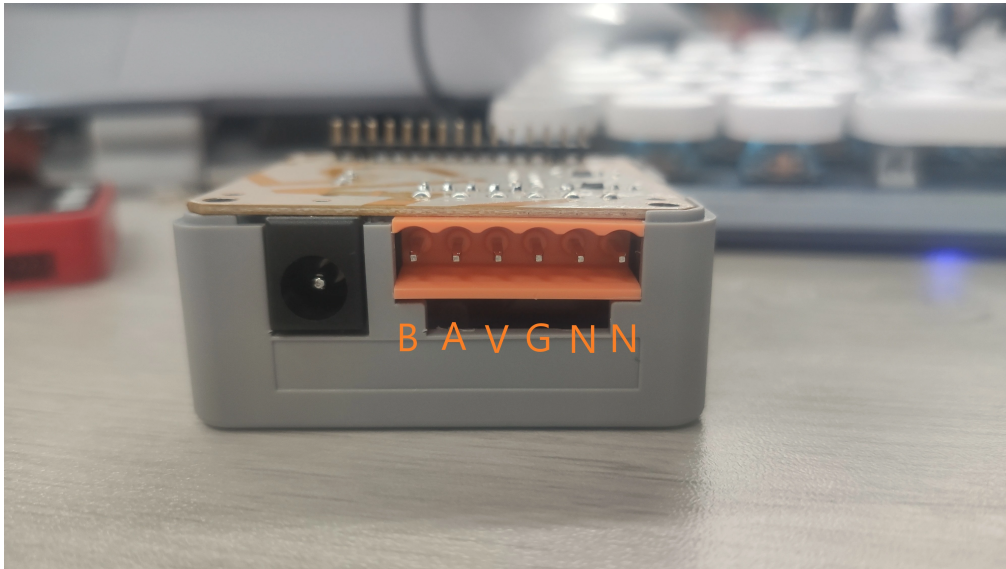
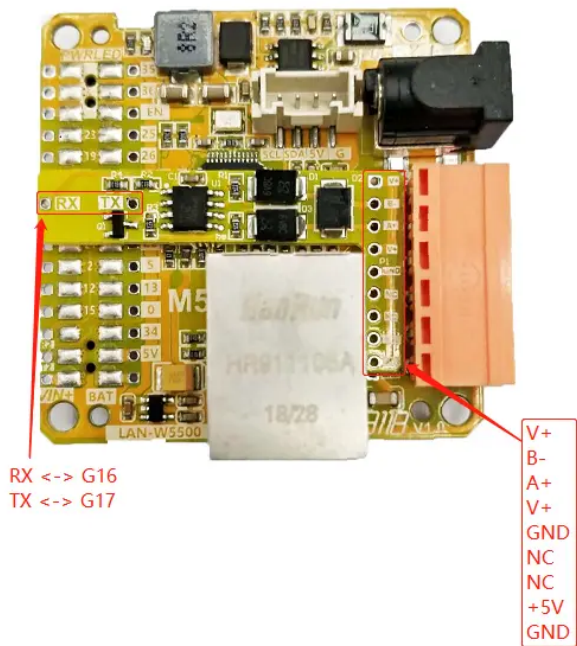
RS485 通信インターフェースを追加する場合は、TTL-RS485 変換ボードに対応するピンヘッダとともに基板の該当ピンにハンダ付けしてください。



TTL-RS485 変換ボードと LAN ベース

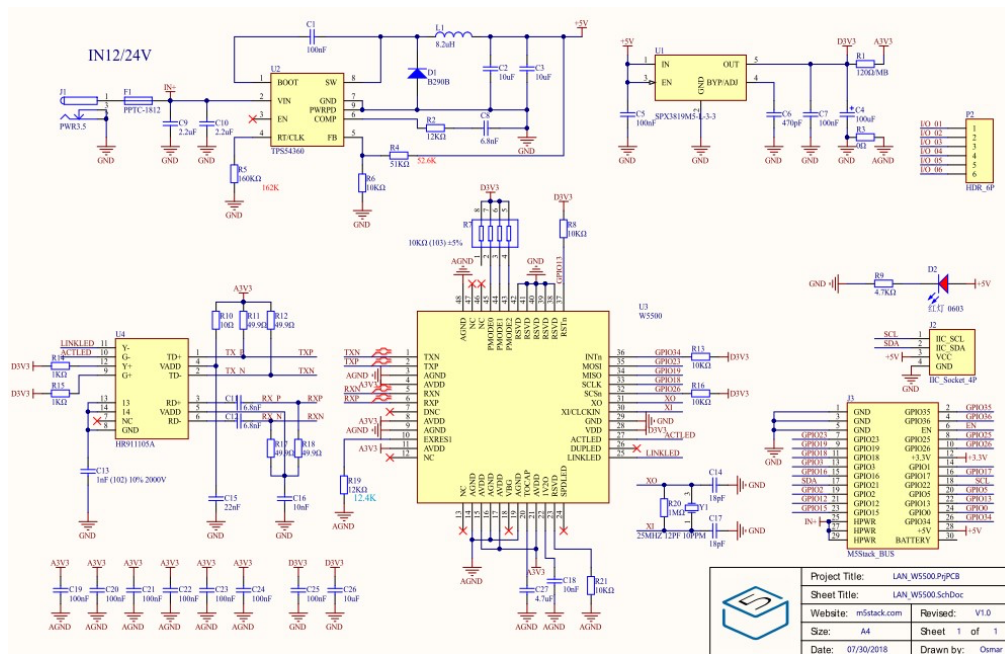
TTL-RS485 変換ボードと LAN ベースの接続図

TTL-RS485 変換ボードのシリアルポートピンは、LAN ベースの G16 および G17 に接続します。



回路図

- [Base LAN 回路図 PDF](#)



ピンマップ

W5500 イーサネットチップ

W5500	ESP32 Chip
MOSI	G23
MISO	G19
CLK	G18
CS	G26
RST	G13
INTn	G34

M5-Bus

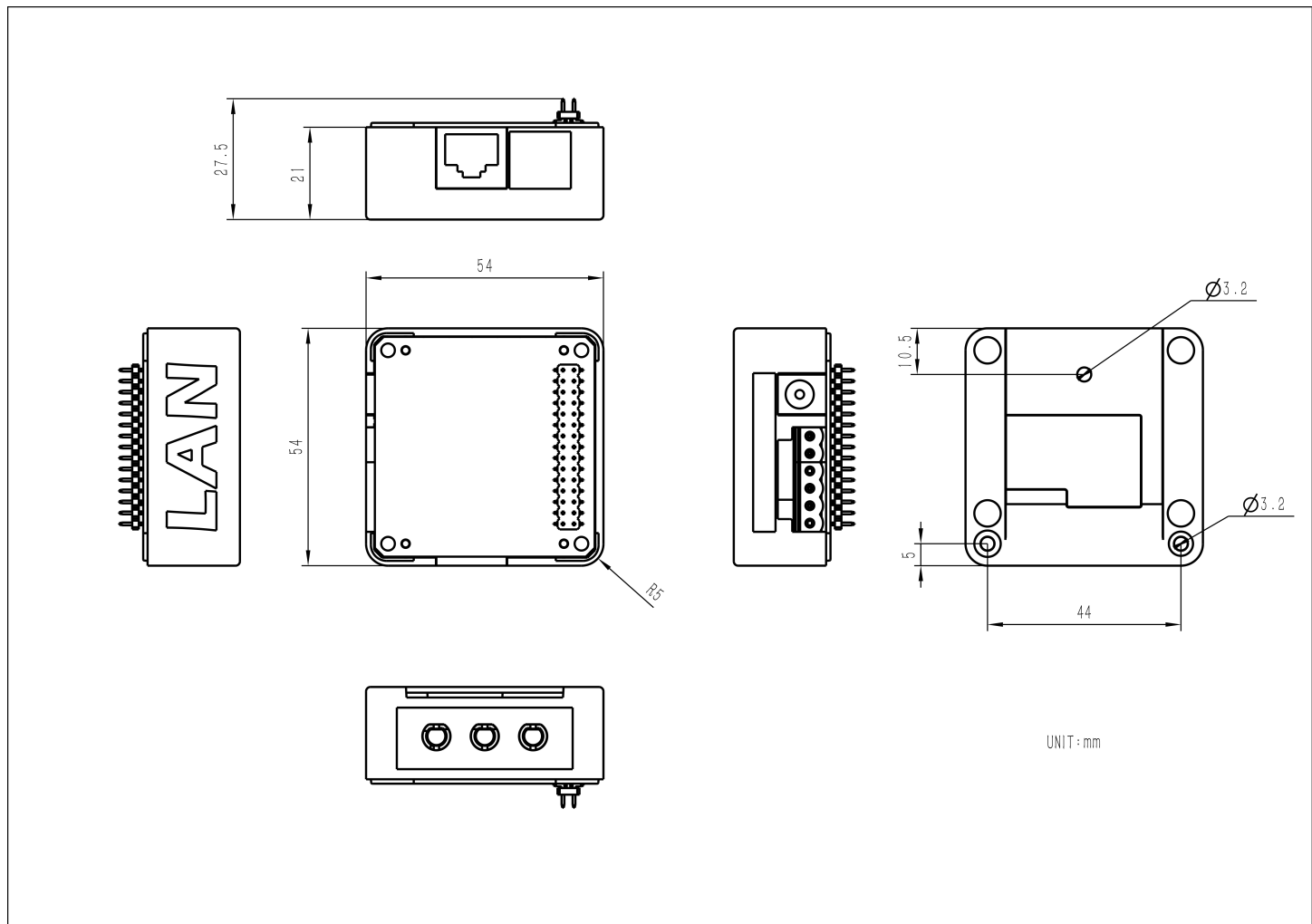
Switch

下記 M5-Bus の **SW** 表示のあるピンは、DIP スイッチで切り替えて異なるマイコンデバイスに対応可能です。

PIN	LEFT	RIGHT	PIN
GND	1	2	NC
GND	3	4	NC
GND	5	6	NC
SPI_MOSI	7	8	NC
SPI_MISO	9	10	CS
SPI_CLK	11	12	NC
NC	13	14	NC
NC	15	16	NC
NC	17	18	NC
NC	19	20	RS232_TX/RS485_TX (SW)
NC	21	22	RST
RS232_RX/RS485_RX (SW)	23	24	NC
HPWR	25	26	INT
HPWR	27	28	5V
HPWR	29	30	BAT

製品サイズ

◦ [Base LAN 製品サイズ PDF](#)



データシート

- [W5500](#)

ソフトウェア

Arduino

- [Base LAN Web サーバーサンプル](#)
- [Base LAN RS485 サンプル](#)

UiFlow1

- [Base LAN UiFlow1 ドキュメント](#)

EasyLoader

Easyloader	Download	Note
Base LAN Test Easyloader	download	/

| 動画

Base LAN 事例 - PC が UDP プロトコルを使用し、LAN ベースを介して有線で動画を Core に転送

[M5StackLovyanlauncher.mp4](#)